



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
コード番号 9385 URL <http://www.shoei-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 有村 芳文

TEL 06-6233-2636

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,027	0.0	△5	—	△6	—	△20	—
27年3月期第2四半期	7,026	7.2	△11	—	△60	—	△62	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 11百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△3.21	—
27年3月期第2四半期	△9.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	7,237	1,632	22.6	253.16
27年3月期	7,614	1,669	21.9	258.85

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 1,632百万円 27年3月期 1,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
28年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
28年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,478	7.5	294	—	253	—	150	—	23.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	6,850,000 株	27年3月期	6,850,000 株
28年3月期2Q	402,000 株	27年3月期	402,000 株
28年3月期2Q	6,448,000 株	27年3月期2Q	6,448,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高傾向が継続し、企業収益や雇用情勢の改善を背景として景気は緩やかな回復基調にあるものの、一方で個人消費については、消費者の生活防衛意識は依然根強く力強さに欠ける状況であります。海外では、米国経済が堅調に推移しているものの、中国及び新興国経済の景気減速や深刻化する紛争問題に苦慮する欧州など、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、消費マインドの冷え込みが続く中、円安の長期化の影響を受けたことによる輸入製品価格の上昇といった、厳しい市場環境で推移しております。

このような中、当社グループは一体となって売上拡大と効率化を追求し、企業価値の創造と向上を図りつつ、当社及び子会社それぞれの経営資源や特性を活かし、採算性を重視した受注体制および強固な管理体制の構築に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,027百万円(前年同期比0.0%増)となりましたが利益面につきましては、営業損失は5百万円(前年同期は11百万円の営業損失)、経常損失は6百万円(前年同期は60百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は20百万円(前年同期は62百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(パッケージ事業)

当セグメントにおきましては、グループ一体化、組織営業の推進により、新規・休眠顧客の掘り起こしや新たなマーケットの開拓に注力し、それに加え提案型営業を展開するといった付加価値サービスの提供も進めてまいりました。その結果、売上高は3,952百万円(前年同期比4.4%減)、セグメント利益(営業利益)は211百万円(前年同期比4.7%増)となりました。

(メディアネットワーク事業)

当セグメントにおきましては、配送費の低減や煩わしさの低減などの提案を行う一気通貫サービスに注力しつつ、取扱数量の増加に伴う一層の作業効率化を進めてまいりました。その結果、売上高は1,532百万円(前年同期比5.4%増)、セグメント利益(営業利益)は35百万円(前年同期比0.3%減)となりました。

(日用雑貨品事業)

当セグメントにおきましては、海外協力メーカーとのパイプによる商品調達ルート作りを進め、商品企画開発力の向上に努めたものの、仕入コストの高騰など厳しい状況が続きました。その結果、売上高は1,687百万円(前年同期比6.3%増)、セグメント損失(営業損失)は26百万円(前年同期は36百万円のセグメント損失(営業損失))となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は7,237百万円となり、前連結会計年度末に比べ377百万円減少しました。これは主に商品及び製品や受取手形及び売掛金等の減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は5,605百万円となり、前連結会計年度末に比べ340百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金等が増加したものの、社債や借入金等の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,632百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円減少しました。これは主に配当金の支払い等による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	585,868	573,925
受取手形及び売掛金	2,584,811	2,451,625
商品及び製品	1,294,670	1,156,510
仕掛品	106,314	130,106
原材料	136,224	89,797
未収還付法人税等	5,016	555
その他	329,569	267,587
貸倒引当金	△10,409	△2,282
流動資産合計	5,032,065	4,667,826
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,125,712	1,125,712
その他(純額)	784,453	763,924
有形固定資産合計	1,910,165	1,889,636
無形固定資産		
のれん	89,394	71,515
その他	24,784	21,727
無形固定資産合計	114,178	93,243
投資その他の資産		
その他	593,789	620,256
貸倒引当金	△36,004	△33,969
投資その他の資産合計	557,785	586,286
固定資産合計	2,582,129	2,569,167
繰延資産	596	422
資産合計	7,614,792	7,237,416
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,875,416	1,946,012
短期借入金	1,850,000	1,620,000
1年内償還予定の社債	124,720	99,720
1年内返済予定の長期借入金	447,272	436,461
未払法人税等	26,534	18,707
未払消費税等	70,912	41,876
賞与引当金	76,318	77,971
その他	245,519	304,088
流動負債合計	4,716,693	4,544,837

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
固定負債		
社債	122,600	80,240
長期借入金	756,932	641,107
退職給付に係る負債	60,596	64,813
長期末払金	146,052	146,052
その他	142,831	127,995
固定負債合計	1,229,011	1,060,207
負債合計	5,945,704	5,605,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,400	229,400
資本剰余金	146,800	146,800
利益剰余金	1,306,918	1,237,847
自己株式	△71,556	△71,556
株主資本合計	1,611,562	1,542,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67,937	98,173
繰延ヘッジ損益	△97	△638
為替換算調整勘定	△10,314	△7,655
その他の包括利益累計額合計	57,525	89,879
純資産合計	1,669,087	1,632,371
負債純資産合計	7,614,792	7,237,416

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	7,026,960	7,027,432
売上原価	5,832,787	5,892,646
売上総利益	1,194,173	1,134,785
販売費及び一般管理費	1,205,179	1,139,862
営業損失(△)	△11,006	△5,076
営業外収益		
受取利息	345	317
受取配当金	2,715	2,351
デリバティブ評価益	4,582	-
為替差益	-	18,055
その他	5,533	7,705
営業外収益合計	13,176	28,430
営業外費用		
支払利息	20,158	18,876
為替差損	37,143	-
その他	5,398	11,218
営業外費用合計	62,700	30,095
経常損失(△)	△60,530	△6,741
特別損失		
固定資産売却損	489	-
固定資産除却損	7,236	6,127
特別損失合計	7,725	6,127
税金等調整前四半期純損失(△)	△68,255	△12,868
法人税、住民税及び事業税	4,005	15,548
法人税等調整額	△9,571	△7,706
法人税等合計	△5,565	7,842
四半期純損失(△)	△62,690	△20,710
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△62,690	△20,710

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△62,690	△20,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,311	30,236
繰延ヘッジ損益	△282	△540
為替換算調整勘定	△1,028	2,658
その他の包括利益合計	13,999	32,354
四半期包括利益	△48,690	11,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△48,690	11,643

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。